

「AR/VR 専門家育成プログラム」のPBL（開発実務演習）のテーマ「AR 開発」新設記念  
特待生キャンペーン（受講料一部をキャッシュバック）を実施

AR/VR専門家育成プログラムのPBLに**新**テーマ誕生！

# AR開発

2024年10月開講

■ AR/VR専門家育成プログラム(3か月) \ whichever 1 of the development themes is selected /

基礎学習 (2か月) → **New AR開発実務演習 (1か月)**  
2か月間 座学でXR開発基礎を学び、  
1か月間 開発実務演習を行います。

→ **メタバース開発実務演習 (1か月)**

「AR開発」新設記念！特待生キャンペーンを実施中！申し込みは2024年9月30日まで！



株式会社クロスリアリティ（本社：京都市下京区、代表取締役社長：齋藤公男）が運営する、VR イノベーションアカデミー京都（以下「当校」）は、2024年10月開講より、「AR/VR 専門家育成プログラム」（以下、当プログラム）のPBL（開発実務演習）のテーマとして、「AR 開発」を新設することにいたしました。（※注1）  
つきましては、当プログラムは、従来のPBLテーマ「メタバース開発」または新設の「AR 開発」いずれか1つを受講申込時に選択していただくことになります。

また、「AR 開発」の新設を記念し、当プログラムの「AR 開発」を個人で申込み、修了認定された方から成績優秀者上位2名様に、受講料の一部をキャッシュバックする特待生キャンペーンを実施いたします。うち、1名は、当校がリスキリングパートナーとして参画する「日本リスキリングコンソーシアム」（以下当コンソーシアム）の会員様限定特典（会員登録無料）として、当コンソーシアム HP 経由でお申込みされた方を対象、もう1名は当校の通常の実務演習申込方法でお申込みされた方を対象とさせていただきます。

下記の「特待生キャンペーン応募要項」をご確認のうえ、当プログラムのAR 開発にご関心のある方はこの機会にお申込みください。

当プログラムの詳細はじめ、当校の提供する全コース、活用可能な給付金や助成金の概要に関しましては、入学説明会、オープンキャンパス、AR/VR 体験会や、無料オンライン個別相談会でもご案内しております。お気軽にお問い合わせください。

※注1. 当プログラムのPBLまでのカリキュラムは、選択したテーマにかかわらず共通となります。

## ■実施背景

「AR 開発」は、個人や法人のお客様からの AR に特化した開発演習のご要望にお応えするために新設いたしました。

なお、「AR 開発」は、従来からあるテーマの「メタバース開発」とは異なり、個人の方は専門実践教育訓練給付金（※注 2）の活用ができないため、給付金に近い条件で、特待生キャンペーン（受講料の一部をキャッシュバック）を実施することにいたしました。

一方、法人の方は、新設テーマの「AR 開発」を選択した場合は、人材開発支援助成金の「事業展開等リスクリング支援コース」または「人材育成支援コース」（※注 3）の活用が可能です。詳しくは下記リンクをご参照ください。（例：中小企業様で「事業展開等リスクリング支援コース」で、経費助成、賃金助成の満額が支給された場合、当プログラム受講料 88 万円の実質負担額は 68,500 円となります）

## ■AR/VR 専門家育成プログラム（3 ヶ月間）（毎年 4 月・10 月開講）

**概要：**世界 28 ヶ所で XR 専門家・起業家を育成してきた世界基準のカリキュラムをベースに、当校が日本市場向けに改訂した 3 ヶ月間のプログラム。1 学期の座学（2 ヶ月間）で XR 開発プロセスの全分野を網羅し、2 学期の PBL（1 ヶ月間）で、産業向け XR 開発の即戦力、応用力を身に付けます。弊社グループがソリューション事業で行っている産業向け XR 開発での経験・ノウハウを取り入れ、ニーズや時流に沿ったテーマも考慮しながらカリキュラムをアップデートしていることが特徴です。

### PBL テーマ選択別 到達レベル：

- ✓ 新設【AR 開発】選択：AR デバイス（XREAL Light（旧名 Nreal Light））を用いたアプリケーションの開発が可能。
- ✓ 従来【メタバース開発】選択：会議室作成、アバター追加・操作、3D オブジェクト操作など基本仕様を実装するバーチャル会議システムの開発が可能。

受講料：88 万円（税込）

詳細：<https://academy.crossreality.co.jp/curriculum/>

## ■特待生キャンペーン応募要項

**お申込方法：**①、②いずれかの方法でお申込みください

①日本リスクリングコンソーシアム会員登録後のマイページ「トレーニングプログラムを探す」より、会社別「VR イノベーションアカデミー京都」、「AR/VR 専門家育成プログラム（3 ヶ月）（PBL テーマ：AR 開発）」をご選択いただき、リンク先の特設ページよりお申込みください。

②当校 HP の受講申込リンク (<https://academy.crossreality.co.jp/application/>) から「【AR/VR 専門家育成プログラム】2 学期 PBL のテーマ:AR 開発」をご選択いただき、お申込みください。

**申込期限：**2024 年 9 月 30 日

**特待生キャンペーン詳細：**以下条件に基づき、当プログラム受講修了後、成績優秀者上位 2 名様（上記①②から各 1 名）に提供→以下、①②両方の条件が適用された場合、受講料 88 万円のうち、計 56 万円がキャッシュバックとなります。

- ① 当プログラムの修了認定（※注 4）→受講料（88 万円）の 40 万円キャッシュバック
- ② 当プログラム修了後、1 年以内に就職→受講料（88 万円）の 16 万円キャッシュバック

※注 4. 必須出席率 80%以上、全課題、成果物の合格基準点クリア

## ■AR 開発を選択される方へ注意事項

- デバイスは XREAL Light および対応 Android 端末を予定しており、お持ちでない方は PBL 期間中、貸与いたします。(リモート受講の方の貸与条件はお問い合わせください) 貸与可能な台数に上限がありますので、貸与希望者が上限に達した場合、受講申込を締め切らせていただく可能性があります。
- AR 開発を選択した場合は、新設につき、経産省リスキル講座（第四次産業革命スキル習得講座）には該当しません。(2025 年申請予定)
- 個人の方⇨AR 開発を選択した場合は、新設につき、専門実践教育訓練講座には該当せず、給付金の活用ができません。(2025 年申請予定)
- 法人の方⇨人材開発支援助成金の「事業展開等リスクリング支援コース」および「人材育成支援コース」の 2 コース（※注 3）の活用が可能です。

## ■専門実践教育訓練給付金（個人向け）（※注 2）

※当プログラムの PBL 従来のテーマ「メタバース開発」を選択される場合は従来通り給付金の活用が可能です。

当校 HP の給付金・助成金ページ：<https://academy.crossreality.co.jp/goal/>

専門実践教育訓練給付金のご案内（厚労省リーフレット）：<https://www.mhlw.go.jp/content/001066317.pdf>

## ■人材開発支援助成金について（法人向け）（※注 3）

当校 HP の給付金・助成金ページ：<https://academy.crossreality.co.jp/goal/>

人材開発支援助成金（厚労省リーフレット）

事業展開等リスクリング支援コースのご案内：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#1001](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#1001)

人材育成支援コースのご案内：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#h2\\_4](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#h2_4)

※当プログラムの PBL 従来のテーマ「メタバース開発」を選択される場合は従来通り、上記 2 コースに加え、「人への投資促進コース」も対象となります。

人への投資促進コースのご案内：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#1002](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html#1002)



XREAL Light と対応 Android

## ■入学説明会・オープンキャンパス&AR/VR体験会（無料）

日時： 8/31（土）, 9/7（土）

15:00～入学説明会（現地会場&リモート同時）

15:30～オープンキャンパス&AR/VR体験会（現地会場のみ）

※全日同内容。お申し込み時に、いずれかご希望の日程をご指定下さい。

場所： ・リモート参加：Zoom 予定（ご参加方法はお申し込みされた方にご連絡いたします）

・現地会場参加：入学説明会は教室、AR/VR体験会はショールームを予定

京都市右京区太秦西蜂岡町9 東映京都撮影所内 VRIA 京都 Tel：075-862-1806

アクセス：<https://academy.crossreality.co.jp/access/>

詳細・申込：<https://academy.crossreality.co.jp/info-session/>

## ■オンライン個別相談会・説明会（無料）

事前予約制で入学説明会と同様のご説明の他、ご相談、ご見学等を無料で受け付けております。

詳細・申込：<https://academy.crossreality.co.jp/counseling/>

## ■クロスリアリティについて

京都府の太秦メディアパーク構想の一環として、京都府のバックアップのもと、XR 分野の世界的リーダーである米国企業と技術提携し、東映京都撮影所内に VRIA 京都を設立。教育機関や企業の DX、リスクリング、人手不足や次世代育成への貢献をビジョンに掲げたアカデミー事業を中心に、技術力・開発力を活かしたソリューション事業や産学公連携の共同研究開発等も行っています。



主たる事業所	京都市右京区太秦西蜂岡町9 東映京都撮影所内 VRIA 京都
本店所在地	京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング5階
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
設立年月日	2019年4月1日
資本金	150百万円（株主；株式会社エスユーエス70%、学校法人三幸学園30%）
事業内容	VRIA 京都の運営およびXRソリューションの企画・開発・販売等
URL	アカデミー事業： <a href="https://academy.crossreality.co.jp/">https://academy.crossreality.co.jp/</a> ソリューション事業： <a href="https://www.crossreality.co.jp/">https://www.crossreality.co.jp/</a>
問合せ窓口	田中 メールアドレス： <a href="mailto:xr@sus-g.co.jp">xr@sus-g.co.jp</a> / Tel：075-862-1806

**VR**  
VR  
Innovation  
Academy  
**KYOTO**

**X**  
株式会社  
クロスリアリティ